

令和6年度 消費生活相談 のまとめ

令和6年度は、2500件の相談が同センターに寄せられました。

インターネットやSNSをきっかけとした通信販売トラブル

SNSなどで破格の安値をうたい文句に、偽物を代引きなどで販売する悪質な通信販売業者が多く現れています。返金を求めて応じない業者や、「〇〇〇P.A.Yで返金する」と振り込め詐欺に誘導する事案も発生しています。

さらにSNSのDMで知り合った人から投資を勧められ相手の指示どおりに入金したが、まし取られ連絡も絶たれたらどう詐欺被害も深刻になってしまいます。

暮らしのお助けサービスのトラブル

鍵の開錠、水漏れ、エアコンの修理、害虫駆除、ロードサービスなど日常生活で発生する突然のトラブルに関するサービス

に対し、インターネットで検索して安価な業者を選んだが、想定外の高額請求をされたというものです。

そのほかにも、屋根の修理や、浄水器・給湯器などを無料で点検すると言つて、高額な商品を売りつける昔ながらの点検商法が増加しています。

また、大手エステティックサロンの倒産や廃業、インターネットを利用した子供の高額なオンラインゲームの課金やOTA(旅行予約サイト)の解約についての相談も多く寄せられました。

価格だけで店を選ぶことは危険です。また契約するときは、契約内容をよく確認することが肝心です。

スマートフォンの普及により生活が便利になった反面、悪質業者や詐欺師による金銭被害が拡大しています。スマートフォンの利用には、さまざまなリスクがつきものです。トラブルに遭わないためにも今一度スマートフォンの使い方を見直しましょう。

問消費生活センター

TEL 6319・1000
FAX 6319・1500
00